

# 市政に貢献の個人や団体を表彰

11月1日は市制施行74周年の記念日です。午前10時から市役所市民ホールで開催する表彰式では、多年にわたり市政の発展に貢献されたみなさんやスポーツなどの各分野で全国的に優れた成績を収められたみなさんを表彰します。

(敬称略)

自治顕功章 1人

▽前市長  
土野守

自治功労章 5人

▽元消防団員

松垣朝雄・下田秋人・松坂正一・狭間優・船橋豊

社会福祉功労 4人

▽民生児童委員

野畑国久・三枝祥一・小谷米利・上田秀子

公共事務功労 35人

▽町内会長

長岡清・中田昭治

▽消防団員

伊藤正巳・谷川清和・森奥貴

市・中島敏普・中野正樹・野尻圭吾・今見圭児・廣田雅也・松浦啓司・牧ヶ野秀和・谷口英徳・清水伸一・櫻本慶一・南元伸一・小長谷勇次・三島富士夫・柴田哲哉・長田勝美・沖本岳士・上垣内忠・千葉和浩・天野克宏・鷺見隆治・阿礼正寿・狭間明宏・川本茂樹・川原和明・上田康美・渡邊信道

▽市立学校嘱託医等

山田和夫・内田茂

▽市有林管理員

谷口繁・山本嘉幸

栄誉功労 4人・1団体

長岡光江(アーチェリー)

塚腰優也(全国児童・生徒木工工作コンクール)

大塚葉・横山実玖歩(あなたのためのおべんとうコンクール)

飛驒高山(還暦軟式野球)

飛驒高山(還暦軟式野球)

問合せ

秘書国際課

35-33130

道路に関する新たな取り組みの社会実験を行います

## “古い町並”とおりゃんせプロジェクト

国土交通省では道路に関する先進的な施策の実施にあたり、場所や期間を限定して試行・評価する社会実験を行っていますが、今年度は飛驒の匠街道推進協議会(高山商工会議所他で構成)の「古い町並」とおりゃんせプロジェクトが選定されました。

### 社会実験の概要

観光地での交通混雑解消のため、近隣の駐車場への円滑な分散誘致を目的とした、公営駐車場などの場所を案内する標識や、歩行者向けの案内看板や通り名サインを設置し、利用者にとって認識しやすい標示方法を検討します。

#### ①道路案内標識を活用した交通分散化の実験

中心部に集中する交通を外縁部の駐車場へ交通誘導し、市街地における交通の分散化を図ります。

#### ②通りや横丁の案内標識による歩行者回遊性向上の検討

中心部に通りや横丁を示すサインを設置し、歩行者用案内標識の基準化を検証します。

実施時期 11月6日(土)～30日(火)

問合せ

飛驒の匠街道推進協議会  
(高山商工会議所内)  
32-0380

きめ細かなサポートが好評です

## 飛驒高山で暮らそう

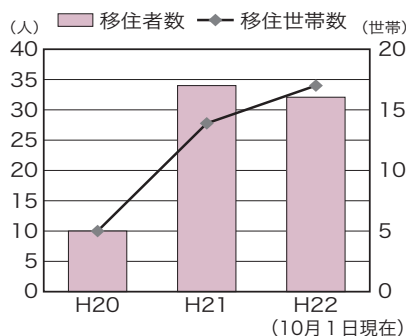
都市部からの移住者は昨年上回る盛況ぶり

人口減少時代の到来を受け、市では平成19年度から本格的に移住を促進しています。このほど市の制度や支援を利用した移住者が36世帯76人となりました。

高山市の移住支援は、借家の家賃補助や購入空き家の改修費助成に加え、新規就農に重点を置いた就労支援など移住希望者のニーズに合わせたきめ細やかな取り組みを進めています。また、今年度からは朝

日町秋神地区に田舎暮らしのお試し体験が可能な施設「秋神の家」を整備しました。

その結果、移住者は平成20年度の5世帯10人に対し、平成21年度は14世帯34人と約3倍に達し、今年度は4月から10月までで17世帯32人が移住し、昨年を上回る盛況ぶりとなっています。市では今後も、移住環境の整備や都市部でのPRを積極的に進め、高山市への移住を進めていきます。



問合せ

地域政策課  
35-3524